

# INS メイト V-7/V-7DSU

## Windows Me ( Millennium Edition ) 日本語版での使い方について

2000 年 9 月

### < ご案内 >

このたびは、INS メイト V-7/V-7DSU をお買い求めいただき誠にありがとうございます。  
本紙は、INS メイト V-7/V-7DSU で Windows Me ( Millennium Edition ) をご利用になる場合において、USB ドライバのインストール方法や、インターネットへ接続する手順を説明しています。

INS メイト V-7/V-7DSU には、インターネット接続にかかわる設定や、アナログポートの設定を行う「イージーウィザード」があります。イージーウィザードの中にあるインターネットの接続設定機能については、現在、Windows Me ( Millennium Edition ) に未対応でございますので、本紙をご参照のうえ、手動にてインターネット接続をお願いいたします。

### < もくじ >

1. USB ドライバの手動インストール
  - 1.1 ユニバーサル シリアルバス コントローラへのインストール
  - 1.2 COM ポートへのインストール
2. USB ドライバのアンインストール
3. インターネットの手動セットアップ
  - 3.1 モデム情報をインストールする
  - 3.2 ダイアルアップ接続アイコンを作成する
  - 3.3 インターネットに接続する

【対応機種】	INS メイト V-7 INS メイト V-7DSU
【著作権者】	NTT
【対象ユーザ】	上記の対応機種をご使用のお客様
【転載条件】	転載禁止

## 1. USB ドライバの手動インストール

INS メイト V-7/V-7DSU (以下、本装置) を Windows Me の USB ポートに接続する場合は、はじめに USB ドライバを「ユニバーサル シリアルバス コントローラ」と「COM ポート」へインストールします。

インストールの際には、Windows Me のプラグアンドプレイ機能によって本装置を検出します。お使いのパソコンによっては、Windows Me で表示される画面は、本紙で説明している画面と異なる場合があります。

USB ポートに接続して利用する場合は、以下の順番で USB ドライバをインストールしてください。

なお、RS-232C ポートを利用する場合は、P.4 の「3. インターネットの手動セットアップ」へお進みください。

最新の USB ドライバファイルは、当社のホームページからダウンロードしてください。

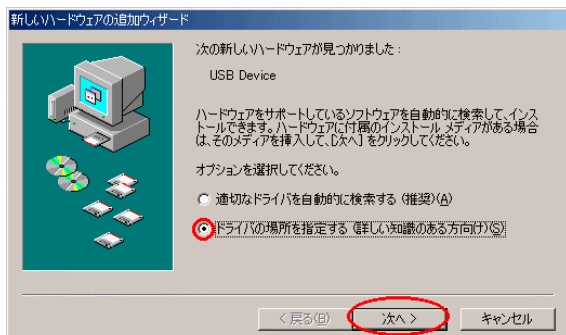
ダウンロードしたファイルは、自己解凍形式で圧縮されていますが、本紙の中で指示があるまで解凍しないでください。

### 1.1 ユニバーサル シリアルバス コントローラへのインストール

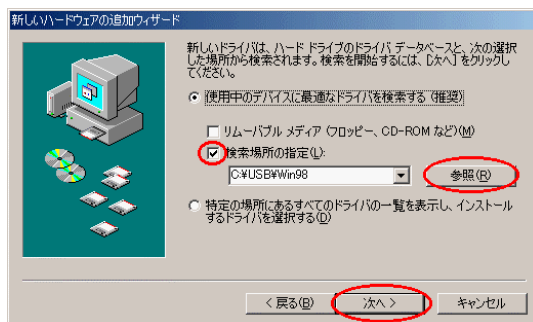
「INSMATEV-7 USBPort Adapter」を「ユニバーサル シリアルバス コントローラ」へインストールします。

本装置の電源を OFF にします。  
(USB ケーブルは外します)

1. Windows Me を起動する。
2. USB ドライバファイルを解凍する。
3. パソコンと本装置の USB ポートを USB ケーブルで接続する。  
接続を確認したら、本装置の電源を ON にしてください。  
[新しいハードウェアの追加ウィザード] が起動します。
4. [ドライバの場所を指定する (正しい知識のある方向け)] を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。



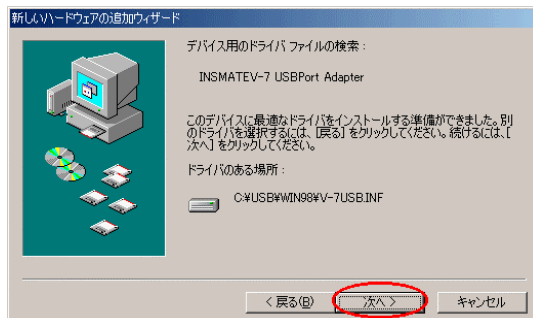
5. [検索場所の指定] を選択し、[参照] ボタンをクリックする。



6. 手順2で、解凍した USB ドライバを置いた場所を指定し、[次へ] ボタンをクリックする。

7. [次へ] ボタンをクリックする。

USB ドライバがインストールされます。

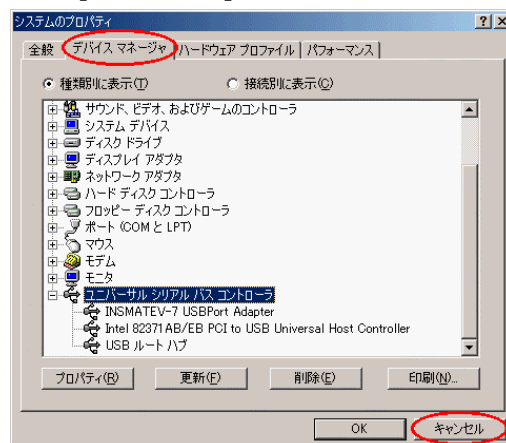


8. [完了] ボタンをクリックする。



9. インストールの確認を行う。

- 1) Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] [コントロールパネル] の順に選択し、[システム] をダブルクリックする。
- 2) [デバイスマネージャ] タグ内の [ユニバーサル シリアルバス コントローラ] をクリックし、[INSMATEV-7 USBPort Adapter] が表示されていることを確認し、その後 [キャンセル] ボタンをクリックする。



### 《注意》

[ INSMATEV-7 USBPort Adapter ] に「！」が表示される場合、インストールが失敗した可能性があります。この場合は、アンインストールを実行した後、インストールをやり直してください。

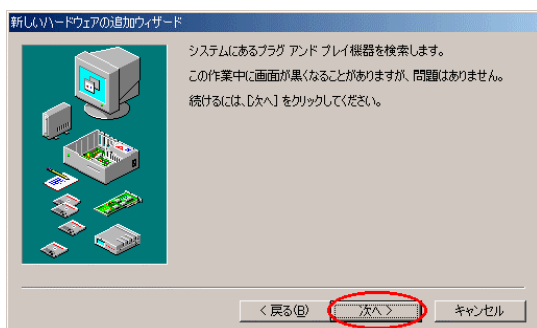
## 1.2 COM ポートへのインストール

「INSMATEV-7 COMPort Adapter」を「COM ポート」へインストールします。

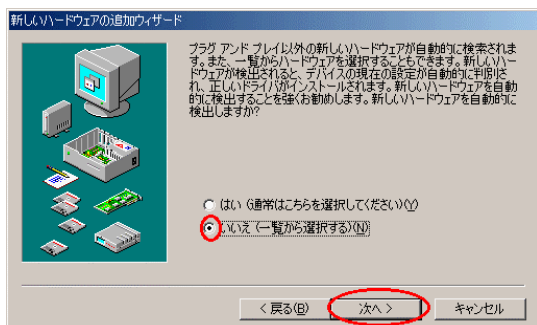
1. Windows の [ スタート ] ボタンをクリックし、[ 設定 ] [ コントロールパネル ] の順に選択し、[ ハードウェアの追加 ] をダブルクリックする。

ハードウェアの追加ウィザードが起動します。

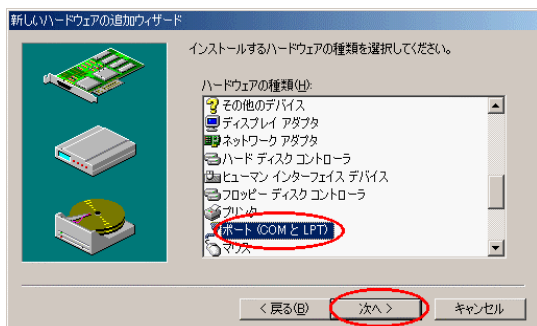
2. [ 次へ ] ボタンをクリックする。
3. [ 次へ ] ボタンをクリックする。



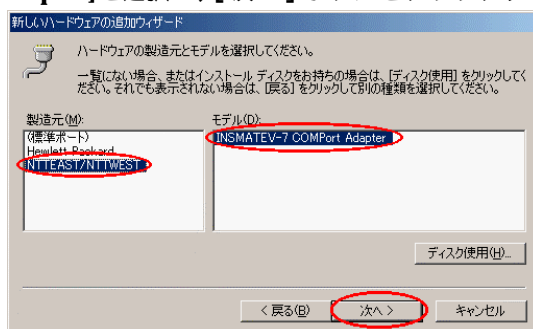
4. [ いいえ (一覧から選択する) ] を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。



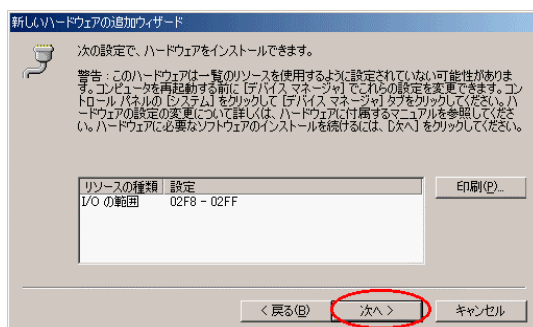
5. [ ポート (COM と LPT) ] を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。



6. [ NTTEAST/NTTWEST ] と [ INSMATEV-7 COMPort Adapter ] を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。



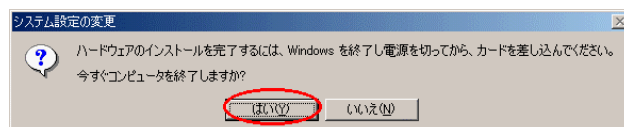
7. [ 次へ ] ボタンをクリックする。  
ここでは割り当てられたリソースが表示されます。



8. 「新しいハードウェアに必要なソフトウェアのインストールが完了しました」と表示されたら、[ 完了 ] ボタンをクリックする。

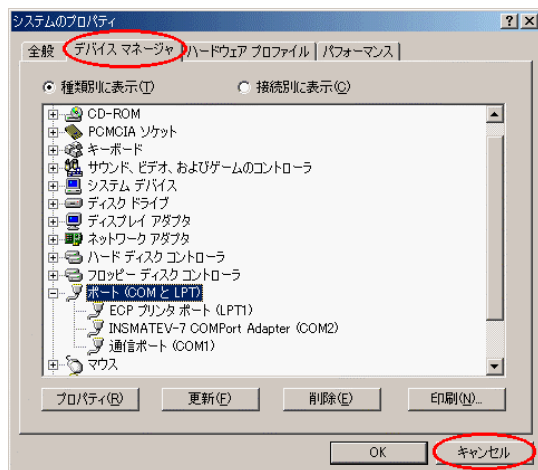


9. [ はい ] ボタンをクリックして、再起動する。



10. インストールの確認を行う。

- 1) Windows の [ スタート ] ボタンをクリックし、[ 設定 ] [ コントロールパネル ] の順に選択し、[ システム ] をダブルクリックする。
- 2) [ デバイスマネージャ ] タグ内の [ ポート (COM と LPT) ] をクリックし、[ INSMATEV-7 COMPort Adapter (COM \* ) ] が表示されていることを確認し、その後 [ キャンセル ] ボタンをクリックする。



### 《注意》

[ INSMATEV-7 COMPort Adapter ] に「！」が表示される場合、インストールが失敗した可能性があります。この場合は、アンインストールを実行した後、インストールをやり直してください。正常に USB ドライバがインストールされた場合は、「3. USB ドライバの手動セットアップ」へお進みください。

## 2. USB ドライバのアンインストール

パソコンに本装置の USB ドライバを正常にインストールできなかった場合や、パソコンを USB ドライバインストール前の状態に戻したい場合は、USB ドライバのアンインストールを行います。USB ドライバのアンインストールを行うユーティリティ（アンインストーラ）は、当社のホームページからダウンロードした最新の USB ドライバファイルに含まれているものを使用してください。

1. 起動中のアプリケーションをすべて終了させる。
2. Windows の [ スタート ] ボタンをクリックし、[ ファイル名を指定して実行 ] を選択する。
3. 名前の欄にアンインストールファイル名を入力する。  
C:\¥USB¥V7USBUninst.exe
4. [ OK ] ボタンをクリックする。
5. 「INSMATEV-7 For USB を削除します。よろしいですか」と画面に表示されるので、[ はい ] ボタンをクリックする。  
アンインストーラが起動し、アンインストール作業を行います。

## 3. インターネットの手動セットアップ

インターネットのセットアップを手動で行います。以下の手順でセットアップしてください。

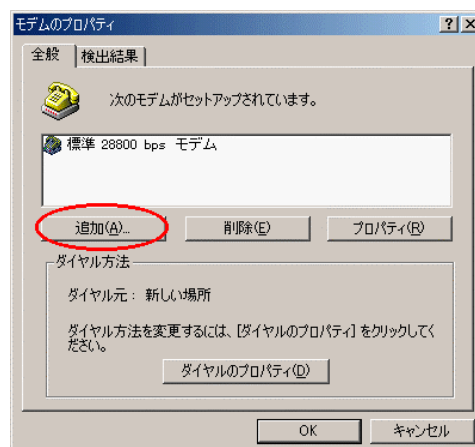
### 《お願い》

USB ポート接続する場合は、USB ドライバのインストールが必要です。インターネットのセットアップを行う前に USB ドライバのインストールを行ってください。

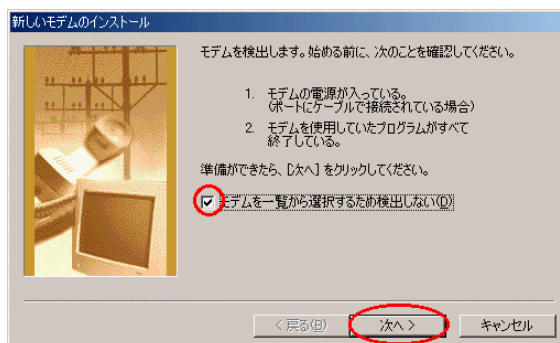
### 3.1 モデム情報をインストールする

Windows Me に本装置をモデムとしてインストールします。

1. Windows の [ スタート ] ボタンをクリックし、[ 設定 ] [ コントロールパネル ] をクリックし、[ モデム ] アイコンをダブルクリックする。  
モデムのプロパティ画面が表示されます。
2. [ 追加 ] ボタンをクリックする。  
モデムの情報が 1 つもインストールされていない場合は、直ぐに手順 3 の画面が表示されます。

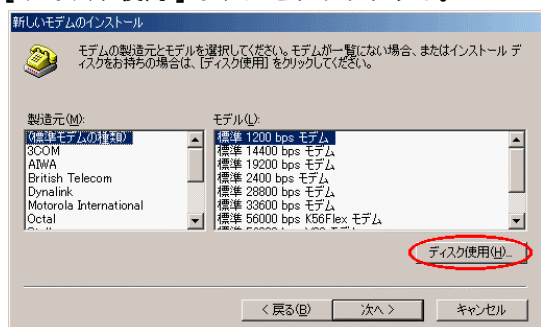


3. [ モデムの一覧から選択するので検出しない ] をチェックし、[ 次へ ] ボタンをクリックする。

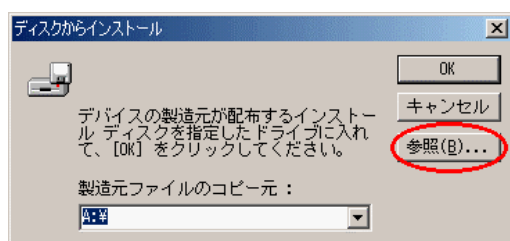


4. 本装置に付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする。

5. [ ディスク使用 ] ボタンをクリックする。

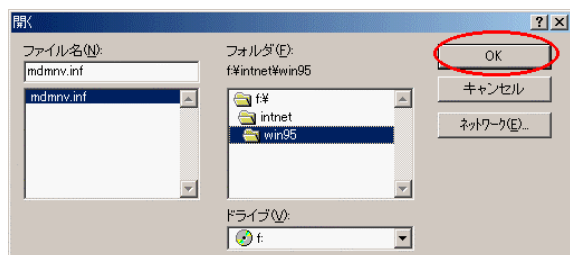


6. [ 参照 ] ボタンをクリックする。



7. CD-ROM ドライブを選択し、CD-ROM 中の「intnet」フォルダをダブルクリックし、さらに「Win95」フォルダをダブルクリックする。

8. mdmrv.inf を選択して、[ OK ] ボタンをクリックする。

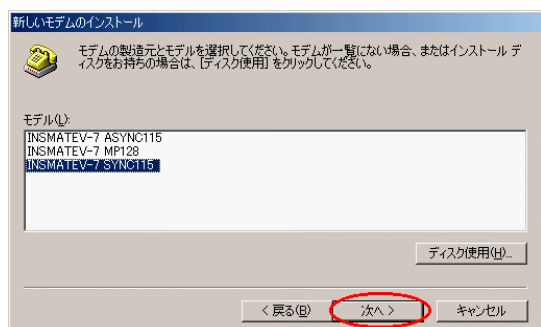


9. 手順 6 の画面に戻るので、[ OK ] ボタンをクリックする。

10. 使用するモデム情報を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。

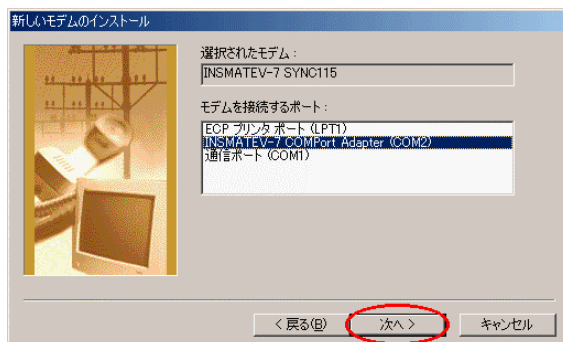
接続するアクセスポイントのタイプや通信の種類によって、  
選択するモデム情報が異なります。

アクセスポイントのタイプ や通信の種類	選択するモデム情報
非同期 57.6K	INSMATEV-7 ASYNC115
同期 64K、PIAFS32K/64K	INSMATEV-7 SYNC115
同期 128K、 OCN エコノミー	INSMATEV-7 MP128



11. [ モデムを接続するポート ] から使用するポートを選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。

COM ポートを使用する場合は、本装置を接続した COM  
ポートを、USB ポートを使用する場合は、INSMATEV-7  
COMPort Adapter(COMx)を選択します。

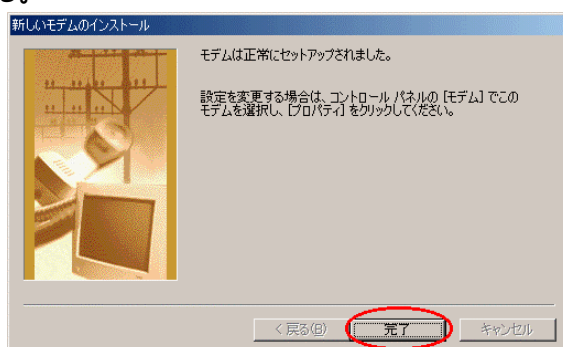


12. 所在地情報を入力し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。

既に所在地情報が登録されている場合は、直ぐに手順 13  
の画面が表示されます。

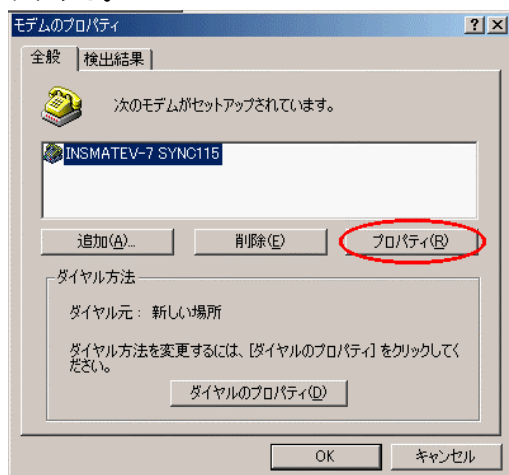


13. インストールが完了したら [ 完了 ] ボタンをクリックする。





14. 登録したモデム情報を選択し、[ プロパティ ] ボタンをクリックする。



### 《お知らせ》

複数のモデム情報をインストールするときは、インストールする分だけ手順 2～16 を繰り返してください。同じモデム情報を重複して登録すると、2 つ目のモデム情報の名前に #2 が表示されます。不要な方は削除してください。

### 《こんなときは》

手順 11 で [ INSMATEV-7 COMPort Adapter(COMx) ] が表示されないときは、USB ドライバが正しくインストールされていません。USB ドライバのインストールを先に行ってください。

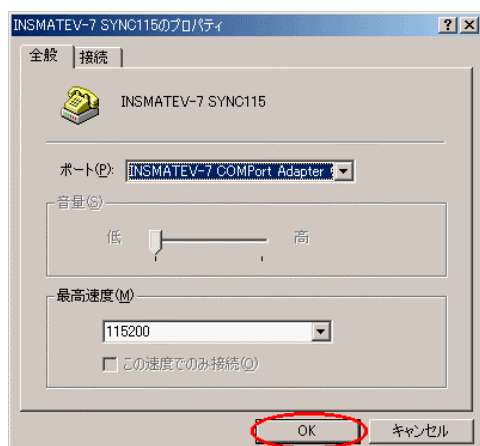
15. 最高速度を選択し、[ OK ] ボタンをクリックする。

以下の通り速度を選択します。

INSMATEV-7 ASYNC115 : [57600 または 115200]

INSMATEV-7 SYNC115 : [115200]

INSMATEV-7 MP128 : [230400]



注 : INSMATEV-7 MP128 で COM ポートに接続する場合は、速度を [ 115200 ] としてください。COM ポートで 230400 の速度を出すには、高速シリアルボードが必要です。

16. 手順 14 の画面に戻るので、[ ダイアルのプロパティ ] ボタンをクリックする。

所在地情報画面が表示されます。

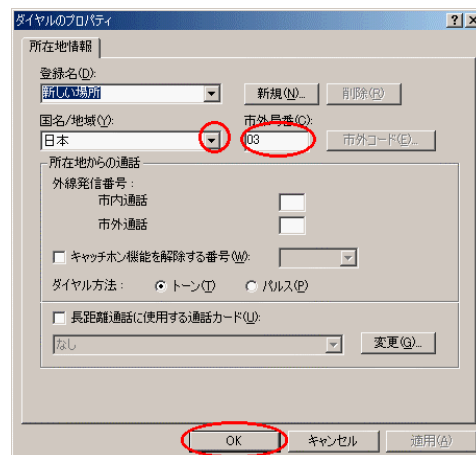
17. 所在地情報を設定し、[ OK ] ボタンをクリックする。

[ 登録名 ] : 入力する必要はありません。

[ 国名/地域 ] : 「日本」が表示されていることを確認してください。

[ 市外局番 ] : 市外局番を入力します。

[ 所在地からの通話 ] : 初期設定のまま変更しないでください。



18. 手順 14 の画面に戻りますので、[ OK ] ボタンをクリックする。

モデム情報の設定が完了します。

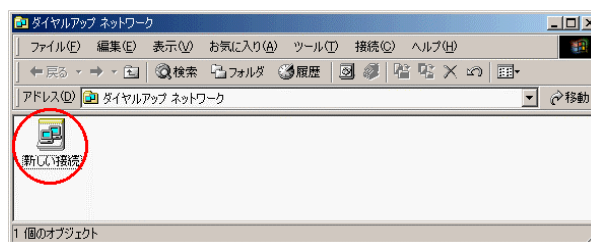
## 3.2 ダイアルアップ接続アイコンを作成する

プロバイダにダイアルアップ接続するためのアイコンを作成します。尚、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

### アクセスポイントの情報を設定する

ダイアルアップネットワークの新しい接続先を作成します。

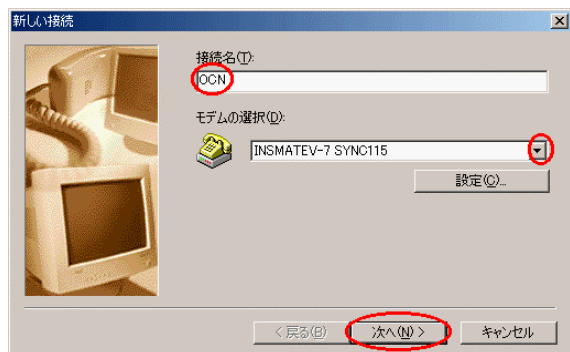
1. Windows の [ スタート ] ボタンをクリックし、[ 設定 ] [ ダイアルアップネットワーク ] アイコンをダブルクリックする。
2. [ 新しい接続 ] アイコンをダブルクリックする。



3. 接続するプロバイダ名とモデム情報を指定し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。

[ 接続名 ] : 接続するプロバイダ名を入力します。

[ モデムの選択 ] : 接続先のアクセスポイントにあったモデム情報を選択します。



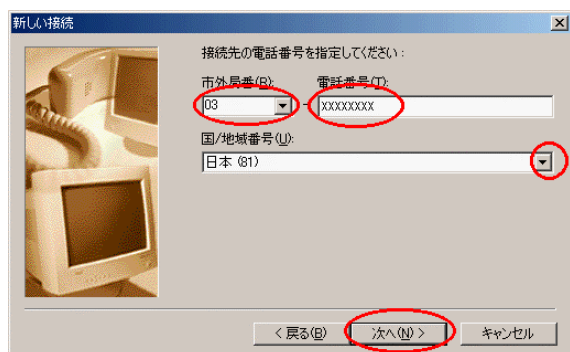
アクセス・目的	モデム情報
非同期 57.6K	INSMATEV-7 ASYNC115
同期 64K、PIAFS32K/64k	INSMATEV-7 SYNC115
同期 128K	INSMATEV-7 MP128

4. 接続するアクセスポイントの電話番号を指定し、[ 次へ ] ボタンをクリックする。

[ 市外局番 ] : 接続するアクセスポイントの市外局番を入力します。

[ 電話番号 ] : 接続するアクセスポイントの電話番号を入力します。

[ 国番号 ] : 「日本 (81)」と表示されています。表示されていないときはリストから選択してください。



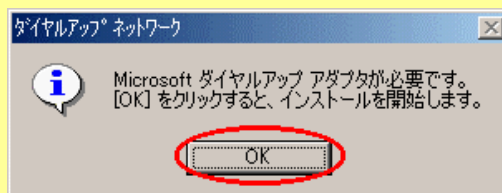
確認メッセージが表示されます。

5. [ 完了 ] ボタンをクリックする。

ダイヤルアップネットワーク画面に戻ると、新しいアイコンが表示されます。

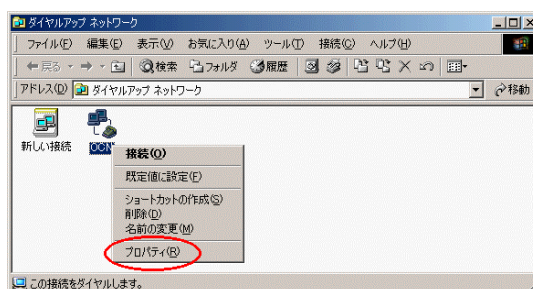
### 《こんなときは》

ダイヤルアップアダプタがインストールされていない場合は、手順 5 で [ 完了 ] ボタンをクリックすると、メッセージが表示されます。[ OK ] ボタンをクリックして、インストールを行ってください。

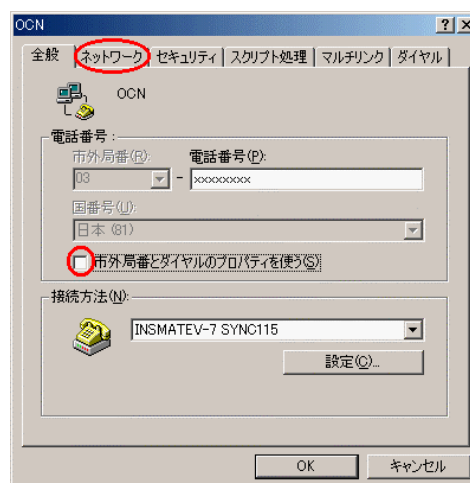


### サーバー情報を設定する

1. 作成された [ ダイヤルアップネットワーク ] アイコンを右クリックし、ポップアップメニューから [ プロパティ ] を選択する。



2. 「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」のチェックを外す。



3. [ ネットワーク ] タブをクリックする。

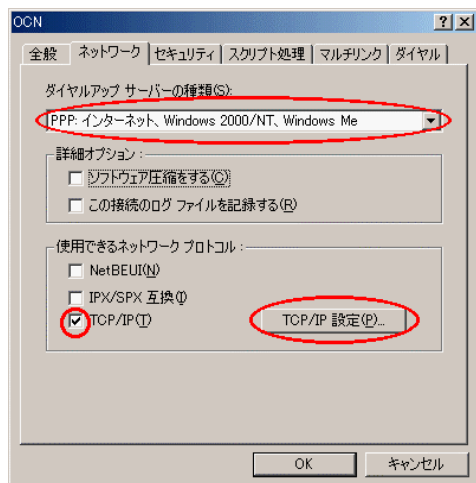
ネットワークを設定する画面が表示されます。

4. ネットワークを設定し、[TCP/IP 設定] ボタンをクリックする。

[ダイヤルアップサーバーの種類]:「PPP、インターネット、Windows 2000/NT、Windows Me」と表示されていることを確認します。

[詳細オプション]:すべてのチェックを外します。

[使用できるネットワークプロトコル]:[TCP/IP]だけをチェックします。

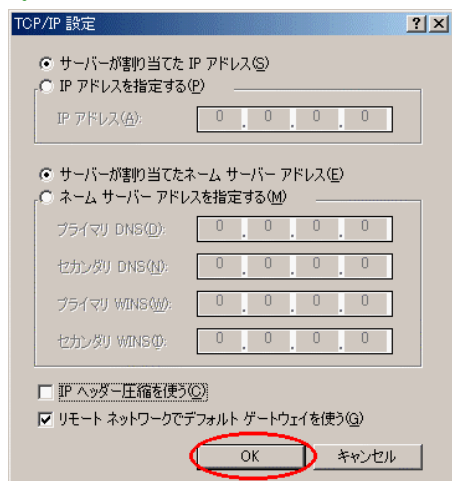


5. ネームサーバーのIPアドレスを入力し、[OK] ボタンをクリックする。

[ネームサーバーアドレスを指定する]をチェックして、プライマリDNS、セカンダリDNSを入力します。また、[IPヘッダ圧縮を使う]のチェックが外れていることを確認してください。

ただし、DNSアドレスの自動割り当てを行うプロバイダの場合は、[サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス]を選択してください。

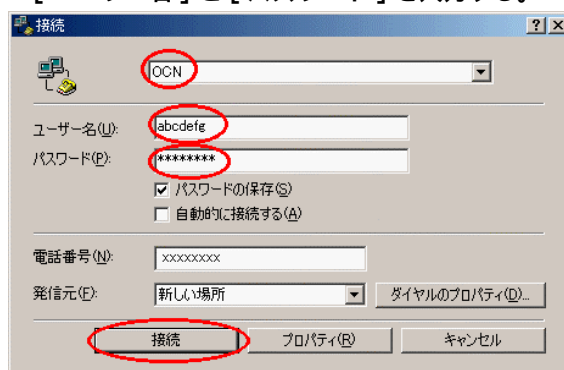
これで、インターネットを接続するまでの設定は、完了しました。



### 3.3 インターネットに接続する

プロバイダのサーバーに正しく接続できるか、接続操作で確認します。

- 作成された [ダイヤルアップネットワーク] アイコンをダブルクリックする。
- [ユーザー名]と[パスワード]を入力する。



- [接続]をクリックする。

アクセスポイントにダイヤルされます。

繋がるとユーザー名とパスワードが確認され、インターネットへの接続が完了すると、画面右下のタスクトレイにダイヤルアップネットワークモニタリングゲータが表示されます。

- 電子メールソフトやWWWブラウザなどのアプリケーションを起動する。  
この状態で、さまざまなインターネットアプリケーションを使用できます。
- インターネットへの接続を切断するときには、タスクトレイのダイヤルアップネットワークモニタリングゲータをダブルクリックし、[切断] ボタンをクリックする。  
回線が切断されます。